

企業と生物多様性と社会の関わりをデザインする 生物多様性企業戦略プログラム

(株) ノルド社会環境研究所
〔協力〕 生物多様性と社会デザイン研究会



〔お問合せ先〕 調査研究部

Tel: 03-5524-7333
Fax: 03-5524-7332
E-mail: biodiversity@nord-ise.com

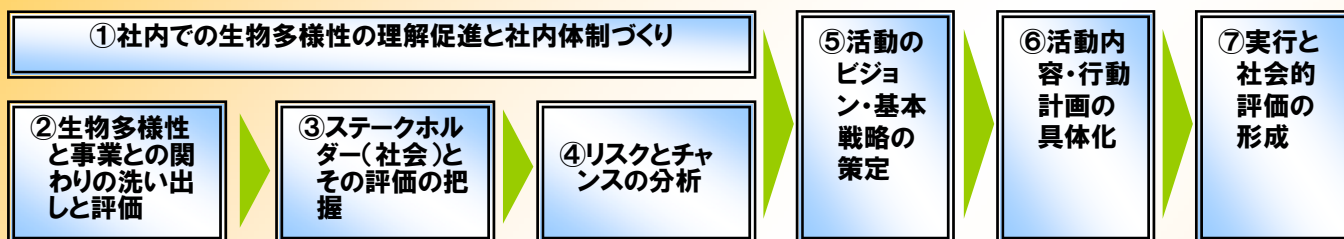
nord

東京都中央区京橋1-9-10 フォレストタワー7F
http://www.nord-ise.com/

生物多様性ビジョン&基本戦略策定・実行支援プログラム

生物多様性の取組みを着実に推進するには、まず自社の活動と生物多様性の関わりを認識し、基本的なビジョン・戦略を持つことが大切です。一連のプロセスをワンストップで支援いたします。生物多様性コミュニケーションプログラムを効果的に組み合わせたプログラムを提供することも可能です。

主なプログラムの流れ

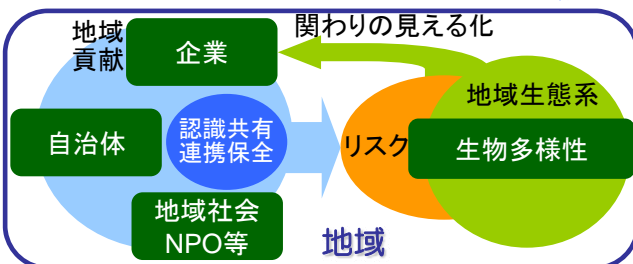


生物多様性企業活動支援プログラム

事業特性やビジョン・基本戦略に応じて、適切で効果的な生物多様性の取組みの具体化と実行を支援いたします。カスタムメイドのソリューションを提供するほか、下記のような当社独自のプログラムによる支援も可能です。

生態系リスクガバナンス・アプローチ

事業と生物多様性の関わり見える化と保全・地域貢献

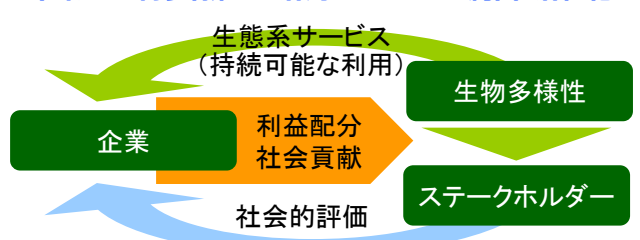


生物多様性保全は地域的な取組みが本質的に重要です。企業と地元自治体・地域社会・NPOなどのステークホルダーが、生態系リスクと、保全をしないと生じるリスクについて認識を共有し、ともに連携して意思決定しながら取組んでいく「生態系リスクガバナンス・アプローチ」が効果的です。

現在、全国自治体で拡がりつつある生物多様性地域戦略の策定でも地元企業などの役割が重視されますが、そのような地域貢献に活用することもできます。

持続可能な利用&利益配分・アプローチ

“本業×生物多様性”を活用したビジネス創出・活性化



従来の自然保護と異なる“生物多様性保全”の特徴的かつ重要なコンセプトは、生物多様性の恵み(生態系サービス)を様々な形態の利益配分や社会貢献を通じて、持続的に維持しながら利用していくという考え方です。

この「持続可能な利用&利益配分アプローチ」は、本業と生物多様性の取組みを有機的に統合し、企業と生物多様性とステークホルダーのWin-Win-Winな関係づくりと、社会的評価の獲得にとっても効果的です。最近注目されるBOPビジネスに適用することも可能です。